

第3回東日本医学生アジア交流会議

1982

東日本医学生アジア連絡協議会



編集後記

時は春、皆さんがはるばる足を運んだ秋田も、あれから白い季節を通り抜け、今また、太陽と土の息吹きとが戻ってきました。

今回、報告書の製作にあたり、ボリュームあるものを目指しました。よく考えられ、充実した発表が多かっただけに、概論のままで載せるのが惜しくて、少し欲張りすぎたかなとも思いましたが、思い切って頁をさきました。また、おのおの1時間強にわたる講演も、私たちがまとめようかと試みましたが、なにしろ経験の裏付けに大きな意味のある、先生方の講演は、未熟者の手によるまとめではちっぽけな平面像になってしまうのです。どうせなら、そのまま残してしまえ！と乱暴かしら？とも思いつつ、別冊と相成りました。テープをおこしてほとんどそのままです。これを読んで、会議の時の臨場感を呼び起こし、ついでに秋田の空と田んぼと山に想いを馳せてください。きっと地域医療が身近に感じられることでしょう。

なお、この報告書の作成にはメヂカルフレンド社の多大なご支援とご協力をいただきました。ここで、心からお礼を述べさせていただきますと思います。

最後に、やっぱり原稿はもう少し早めに書き始めましょう。

(R, M)

第3回東日本医学生アジア交流会議報告書

定価 500円

発行日 昭和58年4月8日
発行 東日本医学生アジア連絡協議会
編集責任者 水越理恵子
事務局 東日本医学生アジア連絡協議会
〒010 秋田市広面字大巻55-3 コーポミヨシ3号
TEL 0188(32)7349
製作 株式会社メヂカルフレンド社
〒102 東京都千代田区九段北4丁目1-32
振替東京0-114708
TEL (03)264-6611